

年 組 名 前 :

甲府市は9月から、登山用アプリ「YAMAP(ヤマップ)」と連携したキャンペーンを実施する。近隣9市町との「連携中枢都市圏」構想の一環で、市を含む10市町の山や観光施設を巡ると、期間限定のデジタルバッジをもらえる。

昨年は市単独で実施したが、今年は観光誘客を促進するため対象を拡大した。アプリを使いながら対象の山や観光施設を巡り、保存データに応じてデジタルバッジが獲得できる。

バッジは「風」「林」「火」「山」「クリーンハイカー」の5種類。「風」は甲府市、甲斐市にある金峰山、湯

村山など4カ所、「林」は北杜市、韮崎市にある日向山、甘利山など4カ所を設定する。「火」は南アルプス市、中央市、笛吹市にある櫛形山、

10市町の山巡り
限定バッジ獲得
9月から登山アプリと連携



黒岳など5カ所、「山」は山梨市、甲州市にある小樽山、大菩薩嶺など4カ所となっている。

クリーンハイカーのバッジは、道の駅はくしゅうや道の駅花かげの郷

まきおかなどの登山前後に立ち寄れる施設で手に入る。木製ストラップの認定証も先着で配布する。施設は甲府市のホームページなどを通じて周知している。

バッジを5種類集めると、コンプリートバッジが手に入る。3種類以上集めた人には「印伝×YAMAPデザイン手ぬぐい」を先着でプレゼントする。対象の施設でバッジを提示すると割引などのサービスを受けられる。甲府市林政課は「10市町の山と施設をたくさんの人に楽しんでもらいたい」と話している。

キャンペーンは11月30日まで。
〈三枝大悟〉

(2023年8月30日付 山梨日日新聞 17面)

問1

甲府市は、登山用アプリと連携したキャンペーンを実施します。次のデジタルバッジがもらえる山を、答えてください。

- ・「風」 ➡ など4カ所
- ・「林」 ➡ など4カ所
- ・「火」 ➡ など5カ所
- ・「山」 ➡ など4カ所

問2

デジタルバッジを5種類集めると、何が手に入りますか。また、3種類以上では、先着で何がプレゼントされますか。

- ・5種類全て :
- ・3種類以上 :

問3

「連携中枢都市圏」構想とは、何を目的とした構想ですか。調べて答えてください。

.....

.....